

令和7年7月9日

地域密着型サービス運営推進会議 議事録

デイサービスせびあ

【日時】

令和7年7月9日（水）16：00～16：35

【参加者】

- ・園田南地域包括支援センター 社会福祉士 宮崎朋子様
- ・デイサービスせびあ 中山・山川・湯川・堤

1. 利用者状況

定員 18名 （令和7年7月より15名に）

登録者人数 26名（男性5名 女性21名）休止中5名

<介護度別>

要介護5	-
要介護4	4名
要介護3	8名
要介護2	8名
要介護1	7名
要支援2	3名
要支援1	-

<曜日別>

月	11名
火	10名
水	11名
木	11名
金	8名
土	11名

※令和7年6月30日現在

平均利用回数 約2.4回/週

2. 活動報告

- ・誕生日カードを作成し、誕生日の週にプレゼントしています
- ・季節の行事
 - 春：スクリーンに映写し、お花見レク
 - 夏：スクリーンに映写し、花火大会レク
 - 秋：11月 デイサービス周年（利用者様からメッセージを頂きムービー作成し放映）
 - 冬：クリスマス会
- ・壁面作り（紅葉、クリスマス、節分、梅の花）
- ・その他（塗り絵、クリスマスツリー、折り紙、他）

行事や制作活動は季節を感じていただくこと、指先の運動を目的としています。

また、当事業所のキャッチフレーズは「心が動けば 体が動く」です。

安心・安全に入浴と食事をして頂くことを第一に、

その他の時間は、

- ・ゆっくりしたい人にはテレビ鑑賞や読書、ベッドで休む時間
- ・利用者様同士で交流し楽しみたい方は、談笑やトランプ、花札などの時間

・他の利用者と喋ることは苦手だけど囲碁や将棋を楽しみたい方にはスタッフが対戦など、個性を大切にしています。

利用者様だけでなくご家族様やケアマネージャー様との報連相を大切に「かゆいところに手が届く」そんな存在を目指していきます。

3. ヒヤリハット・事故報告

・送迎中の、バイクとの接触事故（利用者の怪我なし）

⇒対策：健康・車両点検シートを作成し送迎前にチェックすることで安全意識を持つ。

・送迎車へ乗車時、開きドアを支持していただいたがバランスを崩し転倒（膝に擦過傷あり、看護師がガーゼ保護処置実施）

⇒歩行状態に応じて二人介助で対応する。ドアではなく持ち手を掴んでいただくようにする。

4. 職員研修

年間計画を作成し実施（別紙1参照）

5. 報告に対する意見及び要望・質問

園田南地域包括 宮崎様より

- ・地域包括では軽度の方々に支援を行っている。チラシを頂けると、そのような人たちにも紹介しやすい。どのようなデイサービスなのか、特色がわかるようなチラシだと良い。
- ・地域包括としては、男性の居場所がないことが課題。自分から「デイサービスに行きたい」という人は少ない。行ってみたら楽しかった、ということはよくある。
- ・イベントについて、利用者様の方から「こうしてほしい」などの意見を聞いて行っているのか？

（→回答）要望や意見は少ないため、こちらで企画して、やると皆様楽しんでくださる。

- ・要支援の方は、自由にできる時間を希望されることが多いので、短時間（3～4時間）の利用を望まれることが多い。
- ・地域包括でもいきいき百歳体操など、行っている。せびあの近所なら御園団地などでも。コープ近松の中でサロン（踏みマット体操・茶話会・生演奏と歌）なども。自立の方たちにはそういうところや学習プラザを紹介している。
- ・食事代は他所と比較して安いと思う。
- ・今後の運営推進会議の参加者について

他所では、利用者、利用者家族、地域のキーパーソン（町会長など）、訪問看護、地域でサロンを開いている方（認知症カフェなど）も参加しているケースがある。

6. 評価・振り返り

パワーポイントを使用し、実際のレクリエーションの写真やムービーを流すことで、雰囲気を知ってもらう事ができた。

地域包括支援センターの方の助言から、要支援の方が行ってみたいと思えるような新しい取り組みをして行きたいと思う。

次回は利用者様や家族様、地域の方にも参加して頂けるよう調整する。また家族様は参加が難しいため、事前にアンケートを取らせて頂くことも検討する。

別紙 1

研修計画（2025 年）

法定研修

①認知症研修
②プライバシー保護の取り組みに関する研修
④倫理及び法令遵守に関する研修（③接遇含む）
⑤事故発生又は再発防止に関する研修
⑥緊急時の対応に関する研修
⑦身体拘束及び高齢者虐待に関する研修
⑧感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修
⑨非常災害時の対応に関する研修（避難訓練含む）
⑩介護予防及び要介護度進行予防

その他

避難訓練
災害時の業務継続計画に係る研修
感染症発生時の業務継続計画に係る研修
（自主開催）安全協議会